



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月13日

上場会社名 中国工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 5974 URL <https://www.ckk-chugoku.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 敏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 番匠谷 昌志 TEL (0823) 72-1322
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,136	12.4	△66	—	△13	—	△34	—
2026年3月期第1四半期	2,790	△11.3	△95	—	△48	—	△69	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 159百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △6百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△10.61	—
2026年3月期第1四半期	△21.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	12,888	6,569	46.9	1,852.42
2026年3月期	12,996	6,489	45.9	1,826.95

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 6,046百万円 2026年3月期 5,963百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	23.00	23.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,000	1.8	350	6.1	450	0.9	270	△13.5

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	3,420,000株	2026年3月期	3,420,000株
2027年3月期1Q	155,746株	2026年3月期	155,748株
2027年3月期1Q	3,264,254株	2026年3月期1Q	3,248,827株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報に基づいたものであり、実際の業績につきましては今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件等については、〔添付資料〕2ページ〔当四半期決算に関する定性的情報〕(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、賃上げが進展する一方で、物価上昇が続いており、実質賃金の改善が追いつかない状況となっています。そのため、消費者の物価上昇に対する懸念から消費行動に慎重さがみられるようになり、個人消費の回復は期待しにくい状況にあります。

当社グループを取り巻く環境においても、鋼材を中心とした諸資材や電力他エネルギー費用等の高留まりが続きました。

このような経済情勢のなか、当社グループは引続き受注の拡大に努めました結果、鉄構機器事業及び運送事業は減収となりましたものの、高圧機器事業及び施設機器事業は増収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は31億36百万円（前年同期比3億46百万円の増収）となり、営業損失は66百万円（前年同期比28百万円の改善）、経常損失は13百万円（前年同期比34百万円の改善）、親会社株主に帰属する四半期純損失は34百万円（前年同期比35百万円の改善）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

高圧機器事業は、主力製品であるLPガス容器の販売数量が増加したことにより、売上高は19億96百万円となり、前年同期を3億25百万円(19.5%)上回りました。また、セグメント利益（営業利益）は、売上高の増加により前年同期を34百万円上回る61百万円となりました。

鉄構機器事業は、売上高は1億15百万円となり、前年同期を37百万円(24.5%)下回りました。また、セグメント損益（営業損益）は、売上高の減少により前年同期14百万円の黒字から5百万円の赤字となりました。

施設機器事業は、売上高は5億18百万円となり、前年同期を92百万円(21.7%)上回りました。また、セグメント利益（営業利益）は、売上高の増加により前年同期を4百万円上回る22百万円となりました。

運送事業は、売上高は5億4百万円と前年同期を33百万円(6.3%)下回りました。一方、セグメント損失（営業損失）は、コスト削減により前年同期比9百万円赤字幅が縮小し、21百万円の赤字となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して、現金及び預金が2億58百万円、仕掛品が87百万円、投資有価証券が2億96百万円それぞれ増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が8億6百万円、電子記録債権が92百万円それぞれ減少した結果、資産合計は1億7百万円(0.8%)減少し、128億88百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末と比較して、未払費用が2億45百万円、繰延税金負債が1億39百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が1億27百万円、電子記録債務が1億37百万円、賞与引当金が1億9百万円、未払法人税等が1億20百万円それぞれ減少した結果、負債合計は1億86百万円(2.9%)減少し、63億19百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して、利益剰余金が1億9百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が1億92百万円増加した結果、純資産合計は79百万円(1.2%)増加し、65億69百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期決算短信(5月13日)にて発表しましたものより変更しておりません。

今後、当社グループを取り巻く関連業界の情勢の変化により、通期業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	877	1,136
受取手形、売掛金及び契約資産	3,120	2,314
電子記録債権	736	643
製品	285	313
仕掛品	828	915
原材料及び貯蔵品	339	324
その他	103	168
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,289	5,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	527	519
機械装置及び運搬具（純額）	520	561
土地	2,503	2,503
リース資産（純額）	120	109
建設仮勘定	14	60
その他（純額）	55	77
有形固定資産合計	3,742	3,830
無形固定資産	104	98
投資その他の資産		
投資有価証券	2,759	3,056
繰延税金資産	2	0
その他	139	133
貸倒引当金	△42	△44
投資その他の資産合計	2,858	3,145
固定資産合計	6,706	7,075
資産合計	12,996	12,888

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	956	828
電子記録債務	1,317	1,179
短期借入金	906	891
リース債務	42	41
未払金	256	256
未払費用	116	361
未払法人税等	130	9
未払消費税等	62	49
前受金	10	4
賞与引当金	165	56
役員賞与引当金	7	1
製品補償引当金	26	22
その他	40	47
流動負債合計	4,038	3,751
固定負債		
長期借入金	390	348
リース債務	79	69
繰延税金負債	502	642
退職給付に係る負債	1,469	1,483
その他	25	25
固定負債合計	2,467	2,568
負債合計	6,506	6,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710	1,710
資本剰余金	329	329
利益剰余金	2,844	2,735
自己株式	△139	△139
株主資本合計	4,744	4,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,219	1,411
その他の包括利益累計額合計	1,219	1,411
非支配株主持分	526	522
純資産合計	6,489	6,569
負債純資産合計	12,996	12,888

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,790	3,136
売上原価	2,296	2,569
売上総利益	493	567
販売費及び一般管理費	589	634
営業損失(△)	△95	△66
営業外収益		
受取配当金	43	47
その他	6	10
営業外収益合計	50	58
営業外費用		
支払利息	2	2
設備賃貸費用	0	2
その他	0	0
営業外費用合計	2	5
経常損失(△)	△48	△13
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	-	16
特別利益合計	0	16
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△48	3
法人税、住民税及び事業税	6	9
法人税等調整額	29	43
法人税等合計	36	52
四半期純損失(△)	△84	△49
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14	△14
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△69	△34

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月 30 日)
四半期純損失 (△)	△84	△49
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78	208
その他の包括利益合計	78	208
四半期包括利益	△6	159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4	157
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	高圧機器 事業	鉄構機器 事業	施設機器 事業	運送事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	1,559	94	358	677	2,690		
一定の期間にわたり移転される財	112	59	67	-	238		
顧客との契約から生じる収益	1,671	153	426	677	2,929		
外部顧客への売上高	1,671	153	426	538	2,790	-	2,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	-	139	139	△139	-
計	1,671	153	426	677	2,929	△139	2,790
セグメント利益又は損失(△)	27	14	18	△31	28	△124	△95

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△124百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△125百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、経営管理部、総務部等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	高圧機器 事業	鉄構機器 事業	施設機器 事業	運送事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	1,832	78	379	689	2,978		
一定の期間にわたり移転される財	164	37	139	-	342		
顧客との契約から生じる収益	1,996	115	518	689	3,320		
外部顧客への売上高	1,996	115	518	504	3,136	-	3,136
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	-	184	184	△184	-
計	1,996	115	518	689	3,320	△184	3,136
セグメント利益又は損失(△)	61	△5	22	△21	57	△124	△66

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△124百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△125百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、経営管理部、総務部等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	72百万円	80百万円